

波 紋

1998 11 月 第161号

●「第6回元気が出る森松展」を終えて●



10月1日(木)／2日(金)の両日、恒例の森松展が開催されました。森松展の歴史上初の雨ということで、開場前は「御来場いただけるだろうか」とみんな心配しましたが、みなさまの暖かい御声援のお陰で、目標の600名来場者(2日間トータル)を達成できました。本当にありがとうございました。

初日には、アキレス(株)小野部長に「環境ホルモンと塩化ビニール」のタイトルで御講演いただいたのですが、こちらの予想を上回る108名の方がご参加くださいました。また、オレフィン素材については各社展示に力を入れていただいたこともあり、アンケートでも多くの方がオレフィン素材についてたくさん勉強できたことを良い点として挙げておられました。展示会の命は「新鮮な情報」だとつくづく感じる現象でした。

年々、来場者の業種も多様化してきており、開会式での社長挨拶のとおり、知恵を出し合ってがんばっていきましょうというみなさまの気持ちが、もっともっと多くの方に伝われば、さらに意義のある森松展になったといえると思います。

至らぬ点が多々あったことをお詫びすると共に、次回の森松展にむけて、ぜひご意見・ご要望をさらにお寄せいただけますようお願い申し上げます。

森松展へのご来場・ご協力に、心より御礼申し上げます。

実行委員 西口悦史

塩ビの復権間近

塩ビ製品からダイオキシシンが発生している様な発言が多く聞かされているが間違いです。ゴミの中から塩ビ類を除去して燃やしてみても、ダイオキシシンは出る。塩ビが入ってなくても、あっても、ゴミを燃やせば(800度以下)ダイオキシシンは発生する。なぜなら、空气中に塩素があるから。またゴミの中に必ず塩分の入っている物質が混入しているから(ミソ・シヨール油など)。その塩素と合成してダイオキシシンとなるのです。

しかし、出た、出たと大さわぎしても、そのダイオキシシンの単位は、水道水が浄水場で殺菌される薬品の混入量と同じ単位の量です。だから安心して下さい。じゃないと水道水も飲めなくなりますが、比較の問題と違う事は分かっています。身近なものでは自動車の排気ガス・タバコの煙・農薬の害の方が、はるかに、もっともとおそろしい問題を多く含んでいると思うのだが……。

塩ビ業界も10月より反撃に転進する。我社の「元気の出る森松展」を見て元気が出てきたらしい。

一、いかかわしい政治家、売名目的の作家、学者、ジャーナリズム記者等に対し断固反論・抗議する。

二、風評にまどわされて塩ビ商品を忌避している企業の商品に対し、塩ビ業界は団結して不買運動で対抗する。

右記の点が、全国塩ビ卸商連合会で決議されました。家族の皆さんにも、団結・協力・理解をお願い致します。

「塩ビの完全復権をめざしガンバリましょう。」

森 信之

トシ君の一方通行

「高杉さんちの晋作君」

「つまらぬ世なれど楽しきかな」……
 なかなか奥の深い言葉であります。誰が言った？ 木村君ですと言えば、誰も相手にしてくれない。高杉晋作という大変偉い人が言った言葉です。名古屋弁で申しますと「どえりや一人」であります。

この人物は江戸末期の、つまり幕末ですが、おもしろくない世相の中、まして下級武士ですから腐っております。親が手を焼く位ふてくされておりましたが、ある日、これまたどえりや一人物である吉田松陰なる人物に会い、目からうろこ……、つまり目標が出来まして、幕末の志士として大いに活躍し、新しい時代の幕開け（明治）の基礎を作った人です。

つまらない世の中でも、考え方一つ、そして高い目標を自分自身でみつつけて（誰も教えてくれない）、ひたすら突き進めば、とてもおもしろい世の中に見えるよ……と、高杉さんちの晋作君は、我々に教えてくれたのです。現代で申しますと、不況ですからつまらない世の中でしょうが、もういいかげんに暗いのはさっさとやめて、高杉さんちの晋作君みたいに、国家的レベルでなくていいから、せめて自分の周囲の人たちに、明るい種をばらまこうではありませんか。自分のレベルでいいから、どえりや一人事やりませんか。

募集しております。

木村英利

森松カルテット

「台風と洪水」

今年台風シーズン後半になってから立て続けにやってきて各地に大きな被害を落としていった。また、お隣の中国での洪水被害の大きさは、これまた日本では想像も出来ない程です。最近環境問題が話題にならない日はないくらいですが、人間が自然界のバランスを壊しつつける限り、想像もつかないような問題が起き続けるのでしよう。

天敵の野鳥が減れば昆虫が大発生し草木は食べ尽くされる様にひとたびバランスが崩れれば大きな問題が次から次へと起こってくるのです。森林を伐採しつくして洪水が起きた時に気がついても遅いわけで、それから慌てて植林してもすぐに樹木は成長しないのですから。

ダイオキシン問題では「塩ビは使わない」などという短絡な方法で解決すると思われている事自体がおかしいのではないのでしょうか。実際に塩ビを使わない社会にした時に起こりうる問題を想像しての方策かどうか考えればすぐ解りそうな物なのに、と思ってしまう。バランスを崩さずに根本的な解決を望むのは私だけではないと思います。

企業でも大洪水は起こりうるわけで、組織の中に穴が出来ればバランスは崩れ始めます。一旦崩れたバランスはあわてて植林してもすぐには元へもどらない。とりあえず、と言って短絡的な方策を使えばさらにバランスは崩れていく。

自然の法則とは怖いものです。これだけ文明が発達しても逆らえないのですから。



(キャロット) 牧野光昌

喜怒哀楽

「健康の為に……」

数ヶ月前から健康の為に、友人とスポーツクラブに通うようになりました。通うと言っても、出無精の私が行くのは、月に数回、しかも友人に引っ張られて行くのですが……。

通い始めの頃は、いろんなマシン・水泳・アクアビクス・スカッシュ等に興味が有り、挑戦しようと思っていました。何かをやるうと思っても、他の人が使っていたり、予約や整理券が必要だったりで、なかなか出来なく、出来たとしても加減が分からずに、気分転換のつもりが、逆に疲れてしまって、スポーツクラブに行く回数がどんどん減ってきたのですが、このままではいけないと思い、また通い始めました。今度は自分のペースで体を動かし、ストレッチばかりしています。毎日パソコンと格闘している私には、ちょっとしたストレッチだけでも体の為にはとてもいい事だと思えるこの頃です。



(どうもるこし) 大和田夕美



モーリンのマードンナ人?

職場を華やかにしてくれているパートさん紹介



名前：森崎公江
 仕事場所：本社3F
 入社年月日：H9.7.20
 趣味：裁縫・字を書くこと
 特技：エレクトーンを弾くこと
 好きな食べ物：くだもの
 好きなタイプ：優しい人
 よく見るテレビ番組：連続ドラマ
 健康のためやっていること：考えこまないこと



名前：中神妙子
 仕事場所：要工場
 入社年月日：S62.4.1
 趣味：料理(煮物)、中日ドラゴンズ戦のラジオ・テレビ放送を見たり聞いたり
 特技：洋裁
 好きな食べ物：すし、くだもの
 好きなタイプ：森松の社員みたいによく働く人
 よく見るテレビ番組：プロ野球(中日戦)、ニュースステーション
 健康のためやっていること：朝、夕犬の散歩、夜のウォーキング
 好きなスポーツ：バレーボール、野球を見る事
 子供の頃なりたかった仕事：洋服を作る人、店の店員さん
 その他ビジュアル：歩きながら景色を見る事が好きです



名前：中嶋一美
 仕事場所：要工場
 入社年月日：H4.1.13
 趣味：パレット(イタチ系)と主人と私でドライブ
 好きな食べ物：ケーキ、アイスクリーム
 好きなタイプ：竹野内豊、渡哲也
 よく見るテレビ番組：さんまのからくりテレビ、午後6時半からのニュース
 健康のためやっていること：ストレスをためないこと
 好きなスポーツ：テニス、大相撲
 子供の頃なりたかった仕事：旅行の添乗員さん
 その他ビジュアル：一日一日を楽しく仕事をしていきたいです



暮らしのエッセイ

「釣り」

最近、長男と2人よく釣りに出かけます。

釣りとはいっても海ではなく、池。バス釣りというもので、小中学生の間で大ブームとか。

特徴としては餌を使わず餌に見立てたジグ(虫もどき)、ルアー(魚、蛙)等の偽物を用

い魚をだまして釣り上げるといふもの。

たかが釣りと云うなかれ、これがなかなか難しい。のんびりと釣り糸を下げて…って訳にはいかず、何度もキャストイングを繰り返す(投げては巻き戻す)。竿に微妙なアクションを付ける事で疑似餌に生きているかの動きを与え、竿の先から伝わるタイミングを伺う。釣れそうなポイントを何度も移動し、日向一日中これを繰り返す。

一匹も釣れないことが何度も有り、それでも釣り上げたときは最高ですね。欲がでて大物を釣り上げたくなる。今のところ息子に負けてます。私の釣りの師匠

ですから。

(ひまわり)

成瀬勝英

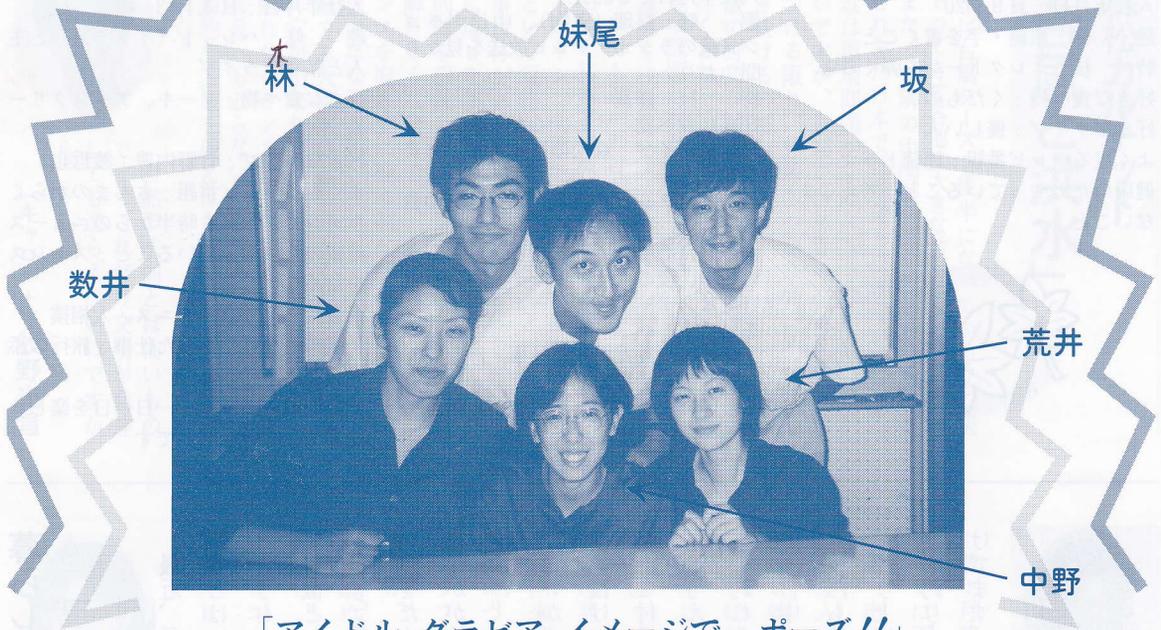


平成10年
11月の社内行事

- 3日(火) 文化の日
- 7日(土) 第一土曜休み
- 9日(月) 誕生会 4F和室
- 11日(水) 生地卸商総会
- // 永年勤続表彰
- 14日(土) 第二土曜休み
- 15日(日) 岩間さん誕生日
- 16日(月) 改善会議
- 18日(金) 坂さん誕生日
- 21日(土) 生産会議 17時10分
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 25日(水) 経営会議 16時
- // 営業会議 17時
- // 稲葉(久)さん誕生日
- 26日(木) 編集会議 17時50分
- 28日(土) 坪井さん誕生日
- // 第四土曜休み

私たちが新編集委員です!

入社してはや半年が過ぎ、会社の雰囲気にもすっかりなじんだ私たちが、「波紋」作りに加わることになりました。今後、原稿の依頼、催促ならびに取立てに現れますので、モリマツの皆さん、どうぞよろしくお願いします。おっと、中央にいるのは妹尾編集長だあ〜っ。



「アイドル グラビア イメージで ポーズ!!」

編集後記

口から出る時は、いつも「すいません」で使っていますが、文字にする時は「すみません」と書いていたので、どちらが正しいか日頃疑問に思っていました。辞書で調べたら、「済みません」で載っていて納得。でも、「すいません」も間違いではないとあり、安心。



妹尾峰男



編集発行者
森松株式会社

編集責任者
妹尾峰男

平成10年11月1日
第161号